

広報 五戸

2003年 / 9月号 / Vol. 531

交通安全

「早めてんとう虫作戦」実施中

—夕暮れ時は早めの点灯を！—

早めの点灯時刻 10月 15:30



大盛況のおまつり広場
「当たった」かな？

華やかな山車 喧嘩太鼓の競演

五戸まつり



五戸まつりが8月29日から31日まで開催され、天候にも恵まれた3日間、近隣市町村から訪れた大勢の見物客でにぎわいました。



最優秀賞 (運行部門最優秀賞) 新丁新町青年部「平家の最後 平智盛」



優秀賞 (山車部門最優秀賞) 荒町自治会「碓 平知盛 壇ノ浦の戦い」



五戸小児童も手作り山車で参加

町内小・中学校鼓笛隊合同パレードで、待ちに待ったまつりがスタート。午後からは、豪華な8台の山車が「ヨイシヨイサ」のかけ声に合わせて、中心街を練り歩きました。中日には、第26回五戸地方小・中学校相撲大会が五戸小学校相撲場で開かれ、小学校10チーム、中学校6チームから約100人が出場。大勢の応援団が見守る中、熱戦を繰り広げました。

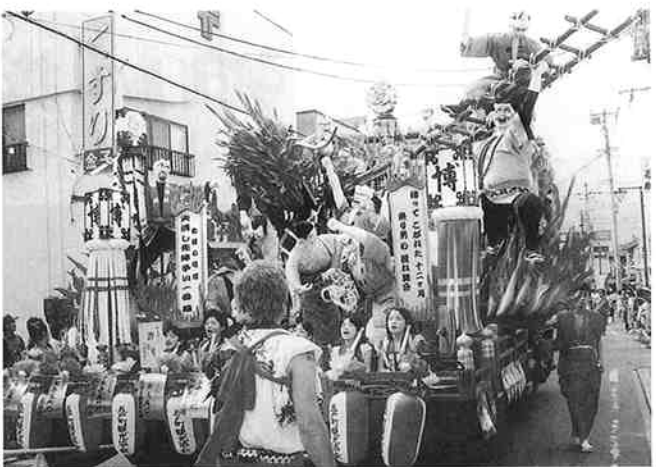
お選りは、まつり一番の「喧嘩太鼓」、町内の若者がそれぞれ競うパチさばきに、ヤンヤンヤの喝さいを送っていました。夕方からは歴史みらいパーク駐車場で第3回奥

州よさこい祭りが行われ、出場した団体は会場を埋め尽くした観衆から大きな拍手を浴び、まつりのフィナーレを飾りました。

また、まつり期間、夏休み中の子どもの作品を集めた第34回五戸町小・中学生科学展が五戸小学校第2体育館で開かれ、会場には自由研究や貯金箱などが展示、子どもたちの力作を親子で見学、評価しあっていました。

第26回 五戸地方小・中学校相撲大会の結果

- ▼小学校団体戦優勝
又重小Aチーム
- ▼中学校団体戦優勝
川内中Aチーム
- ▼小学校個人戦優勝
4年生 舩 沢 樹君 (五戸小)
- 5年生 小 泉 翔太郎君 (五戸小)
- 6年生 服 部 奨君 (又重小)
- ▼中学校個人戦優勝
今川 善 宏君 (倉石中)



優秀賞 博労町自治会「め組の喧嘩 火消し先陣争い一番纏」



特別賞 下大町青年部「蒙古襲来の場」



努力賞 ひばり野自治会「風流華舞台」



特別賞 上大町自治会「土蜘蛛」



努力賞 川原町青年団「龍虎相搏つ」



努力賞 蛭川学区お祭り会「強弓 鎮西八朗 源為朝」





選手・役員の皆さん、お疲れさまでした

「健脚でつなげ郷土の和と心」をスローガンに、第11回青森県民駅伝競走大会が9月7日、青森市で開催されました。三村申吾県知事の号砲とともにアスパム前をスタートした県内67市町村の代表選手は、ゴールの県総合運動公園陸上競技場までの33・8km、8区間でたすきをつなぎ健脚

第11回青森県民駅伝競走大会 町の部第5位 総合第9位

を競い合いました。

当町は、第7区の三浦精選手が区間2位の力走を見せるなど健闘し、1時間51分50秒のタイムで町の部第5位、総合第9位の成績を収めました。大会後、選手・役員らは次の大会でさらなる上位を目指し、健闘を誓い合っていました。



第1区和田卓也選手のラストスパート

選手オーダー表		監督 藤村 誠	
区間	選手名 (年齢)	勤務先・学校名 (学年)	
第1区	和田 卓也 (18)	青森大学 (1年)	
第2区	前田 諒介 (13)	五戸中学校 (2年)	
第3区	村越 徹 (16)	十和田工業高校 (2年)	
第4区	戸賀沢和宏 (30)	陸上自衛隊八戸	
第5区	林 千秋 (13)	五戸中学校 (2年)	
第6区	三浦 隆寛 (18)	陸上自衛隊青森	
第7区	三浦 梢 (15)	青森山田高校 (1年)	
第8区	大山 貴大 (14)	五戸中学校 (3年)	
	角濱 優 (16)	八戸工業高校 (2年)	
	川村 侑也 (15)	八戸西高校 (1年)	
	大釜 光弘 (35)	陸上自衛隊青森	
	佐々木要介 (14)	五戸中学校 (3年)	
	岡田 元 (13)	五戸中学校 (2年)	
	種市 春香 (17)	八戸西高校 (3年)	
	中川原有希 (13)	五戸中学校 (2年)	

長寿を祝ひ敬老会

9/9 五戸地区
アピル五戸

9/10 豊間内・浅田地区
豊間内コミュニティセンター

9/12 川内地区
瑞穂館



県知事顕彰状を受ける川村伍助・はる ご夫婦

私たちの町を築き上げてきた、先輩方の長寿と健康を祝う敬老会が3地区で行われました。敬老会では、鳥谷部志郎社会福祉協議会会長が「これから健康に気を付けて、私たちにアドバイスをお願いします。そして、さらなる長寿を」とあいさつ。三浦正名町長から100歳以上の長寿者3人と88歳以上の長寿者夫婦4組に県知事顕彰状を伝達、さらに88歳の米寿を迎えた方65人に記念品が贈られました。引き続き懇親会に入り、出席者らは保育園児による踊りなどのアトラクションを楽しみながらお互いの健康を喜び合いました。

当町の75歳以上の人口は、2046人(男723人、女1323人―8月末現在)です。

県知事顕彰者(敬称略)

100歳以上の長寿者

- 長 峯 きよ (博労町)
- 大 山 よね (大久木)
- 中 山 もと (石呑)
- 88歳以上の長寿者夫婦
- 奥 寺 浩 (上大町)
- 丸 屋 五三郎 (下大町)
- 川 村 伍助 (姥川)
- 川 崎 佐太郎 (切谷内)

久しぶりの再会 東京五戸会創立10周年記念懇親会



あいさつに立つ平会長

東京五戸会(平吉男会長)主催の「東京五戸会創立10周年記念懇親会」が8月30日、アピル五戸で開催され、創立10周年の節目を祝いました。この日は会員と町民合わせ約90人が参加。はじめに平会長が「皆さんのおかげで10周年を迎えることができました。これからも五戸とのパイプ役となって、さらに絆を深



久しぶりの再会を喜ぶ会員

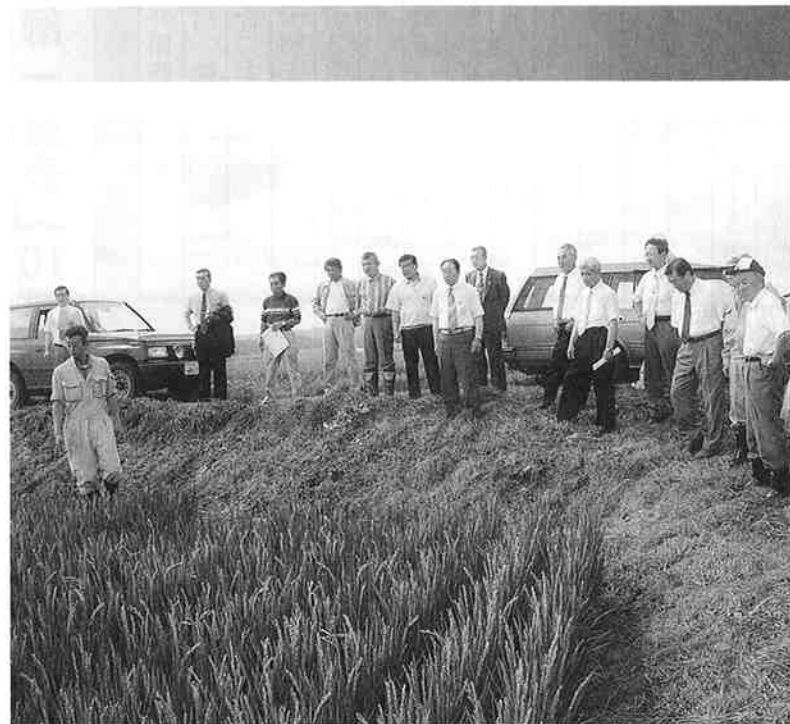
めましよう」とあいさつし、三浦町長は五戸まつりに合わせて帰省したことに触れ「ようこそ五戸町へ、五戸まつりを楽しんでください」と歓迎しました。この後、三浦俊哉町議会議長の乾杯で懇親会に入り、会員らは町民と近況を報告しながら思い出話にも華をさかせ、交流を深めました。

議会ニュース

農作物の生育状況を視察

五戸町農作物不順天候対策本部が設置されたことに伴い、町議会議員が9月2日、農作物の生育状況を視察しました。

この日視察したのは、根前地区にある水田とキウウリ畑で、水田ではゆめあかり・むつほまれ・かけはし・つがるロマンの4種類の生育状況についてしんせい五戸農業協同組合職員より説明を受けました。議員の皆さんは「実の入り具合」、「収穫量の見通し」などを質問していました。



説明を受ける議員

★眼科の診療日が変わります
眼科の診療日はこれまで木・金曜日となっておりましたが、医師の交代に伴い9月30日からは毎週火・水曜日に変更になります。

★皮膚科の診療日が変わります
皮膚科の診療日はこれまで月・木曜日となっておりましたが、大学医局の都合により10月からは毎週1回木曜日に変更になります。

★11月から受付時間が変更になります
五戸総合病院では、これまで受付時間を12時までとしてきましたが、午後の業務への対応が困難になりましたので、外来を受診される方にはご不便をおかけしますが、受付時間を11月からの受付時間 7時30分～11時30分とさせていただきます。

健康公開講座のお知らせ
— 参加無料 —
と き：平成15年10月18日(土) 午後2時～
ところ：五戸町立公民館
テーマ：「高齢者の排尿障害について」
講 師：弘前大学医学部 泌尿器科講師
川口俊明先生
中高年からの“おしっこの悩み”についてわかりやすくお話していただけます。お気軽にご来場ください。
共 催
三戸郡医師会・五戸町健康づくり推進協議会・山之内製薬(株)・青森県排尿障害研究会

高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ

町では年1回の高齢者を対象としたインフルエンザの予防接種を実施します。接種は希望する場合に限り行いますので、希望する方は下記内容をお読みの上、申し込みをしてください。

- 対象者 接種日において
 - 満65歳以上の方。
 - 満60歳以上満65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能に障害を有し、障害者手帳の交付を受けている方。または、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有し、障害者手帳の交付を受けている方。
- 実施期間 平成15年11月10日(月)～平成15年12月19日(金)
- 実施場所 五戸総合病院・山崎内科医院・田中医院・中村診療所
- 申し込み期間 平成15年10月6日(月)～平成15年10月31日(金)
- 申し込み方法 希望する医療機関に直接来院するか電話で申し込みしてください。ただし、五戸総合病院を希望する方は、地域保健センターに申し込みしてください。
- 個人負担 1,000円(接種する日に医療機関にお支払いください) ※満65歳以上の生活保護受給者は無料です。
- 注意事項 町が指定した実施期間および実施場所以外で接種した場合は、全額個人負担となります。
- 問い合わせ先 五戸町地域保健センター ☎61-1030

これからの季節、インフルエンザの予防に注意しましょう

予防と早期発見のために

- インフルエンザはインフルエンザウイルスによる感染症で、持病を悪化させたり合併症を起こすなど、命にかかわる危険のある感染症です。高齢者や乳幼児、心臓・腎臓・肺に持病を持ち、免疫力が低下している方は特に注意が必要です。
- インフルエンザの流行は、通常初冬から春先にみられますが、ときには春期・夏期にもみられます。普通のかぜと異なる点は、流行が始まると短期間に小児から高齢者まで膨大な数の人を巻き込むことです。
- インフルエンザの予防方法はワクチンの接種が一番有効ですが、それ以外は流行時には人ごみを避ける、十分な栄養や休息、外出時のマスクや帰宅時のうがい・手洗い、また室内では湿度を高めることも効果的です。



インフルエンザの予防接種を受けましょう。
初期症状が似ているSARSの疑いを少なくするためにも、インフルエンザの予防接種を受けることをお勧めします。

診療科	内科		外科		産婦人科	整形外科	脳神経外科	眼科	小児科	耳鼻科		皮膚科												
	副院長	科長	副院長	科長						非常勤	非常勤													
診療科	副院長	科長	副院長	科長	副院長	科長	科長	科長	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤												
医師名	新井田修久	愛川俊信	西谷大輔	矢田部宏一	東山明弘	三浦昌人	大根田昭	蝦名宣男	渡部秀一	佐々木剛	矢崎伸樹	井戸川敏彦	三上靖隆	深瀬栄一	岩手医科大学	弘前大学	高橋二郎	袴田真理子	井上卓	袴田真理子	佐々木亮	王子佳澄	木曜日	
備考																								

●五戸総合病院医師一覧表(10月)

●8月の診療科別患者数

区分	診療科	内科	外科	産婦人科	眼科	小児科	耳鼻科	整形外科	脳外科	皮膚科	計
		患者数	外来 4,560 (4,810)	780 (867)	555 (651)	1,101 (1,282)	125 (210)	522 (656)	1,979 (2,188)	625 (612)	282 (365)
	入院	2,793 (3,043)	790 (558)	244 (331)	54 (28)	0 (0)	301 (606)	692 (463)	0 (0)	4,874 (5,029)	
4月からの延	外来	22,939 (24,118)	3,672 (4,301)	2,907 (3,261)	5,648 (6,132)	740 (1,324)	3,503 (3,797)	10,708 (10,697)	3,418 (3,022)	1,461 (1,347)	54,996 (57,999)
患者数	入院	14,837 (15,724)	3,271 (2,959)	1,338 (1,607)	233 (193)	0 (0)	0 (0)	2,199 (3,471)	3,345 (2,578)	0 (0)	25,223 (26,532)

※ 入院 = 毎日24時現在の在院患者延数 + 毎日の退院者数 () = 昨年度同期

「五戸都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」策定にかかわる住民説明会の開催

平成12年の都市計画法の改正により「五戸都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」を定めることになりました。方針については、都市計画区域における都市計画の目標や主要な都市計画の決定の方針などを定めるものであり、今回その内容について次のとおり説明会を開催します。

- 日時 平成15年10月10日(金) 午後2時～
- 場所 五戸町図書館 視聴覚室
- 問い合わせ先 役場建設課都市計画班 ☎62-2111 内線224
- ※ 当日出席できない方で「五戸都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」(案)をご覧になりたい方は、10月20日(月)までに役場建設課へお越しください。

文芸ごのへ

芸術の秋です。川柳・俳句・短歌をお楽しみください。

〈川柳〉

病む母に優しい言葉だけ送る
花育て花に癒され今日も生き
捨てようか自問自答する整理
生きているこの世見ただけ得をする
ほどほどの暮らしに生きて今朝の虹
ジェラシーをほぐして流す花の雨
ささやかな幸せ感じ庭いじり
春もみじ青年羽が欲しくなる
咲き誇る花に誘われ赤を着る
子育てに心を鬼にしてみせる
退院をさくくも祝う嬉しい日
雑草も踏まれて伸びる強さ持ち
付き合ひも大事一緒に泣いておく
野の花も小さな夢は持っている

〈俳句〉

その中の泳ぎたしかな金魚買ふ
梅雨晴間幹の片側濡れてをり
墨の香の父の筆持ち走り梅雨
風と来て倭武多鞭子の跳ね人ぶり
高枝より風下りて来て藤匂ふ
土間濡らし亡父が蓑の梅雨雫

大仕事終了すぶしき花菖蒲
ニュータウンすつぱり囲む青田かな
梅雨寒やまつはる子猫の肌温し
刻こえて琥珀の国の黄金虫
萩の花枝寄り添えてひと束に

〈短歌〉

いらっしー夫婦で乗ったタライ舟
佐渡小木の風もひんやりと
「おい元氣か」八十路を越えた友は来て
幼き頃を語りて帰へる
総理殿海外投資ほどほどに
老人福祉泣きつ面に蜂
山形の華麗に群れ舞う花笠の
踊りにみとれ夏の夜ふけゆく
赤トンボ白き咲く花そば桜
くろきみとなり秋ぞ楽しき

皆さんの作品を「文芸ごのへ」に発表してみませんか。
川柳・短歌などの区別を明記し、総務課広報係へ。
お待ちしております。

婚姻や養子縁組などの届出の際には、届出人の本人確認のために身分証明書が必要になります

五戸町では、法務省通達により平成15年10月1日から、戸籍届出のため来庁された方の「本人確認」を実施します。
「本人確認」は、虚偽やなりすましによる戸籍届出の防止と戸籍制度の信頼性を確保するために、戸籍届出の際、窓口へ届出にいられた方や戸籍届書に記載のある届出人の方に身分証明書を提示していただくものです。
なお、身分証明書を提示できない場合であっても届出の受付はします。ただし、身分証明書を提示できない方や来庁されなかった届出人の方には、届書受理後に「届出があった」旨を郵送でお知らせします。
お手数おかけしますが、皆様のご理解とご協力をお願いします。

身分証明書が必要な届出	身分証明書の種類
<ul style="list-style-type: none"> 婚姻届 離婚届 養子縁組届 養子離縁届 	運転免許証やパスポートなど、顔写真付の官公署発行の身分証明書 ※各市区町村で違いがありますので、届出する市区町村で確認してください。
※上記以外でも身分証明書の提示を求める場合があります。	

●問い合わせ先 役場住民課戸籍住民班 ☎62-2111 内線112・113

情報ステーション



このへ 大空に夢をはこぶ町

平成16年度

幼稚園児募集

五戸カトリック幼稚園と江渡幼稚園では平成16年度入園児を募集します。

●入園できる幼児

平成16年4月1日で満3歳・4歳・5歳になる幼児
※平成16年度中に満3歳になる幼児は、誕生月の翌月から入園できます。

●募集要項配付

平成15年10月15日(水)から平成15年11月4日(火)から

●その他

- 入園案内および入園手続きに必要な書類は、各幼稚園に備えてあります。
- 各幼稚園とも通園バスを運行しています。
- 降園後の預かり保育を実施しています。

●問い合わせ先

五戸カトリック幼稚園
TEL 62-3450
江渡幼稚園
TEL 62-4305

徳武定祐

少年野球教室

当町出身者で元プロ野球選手徳武定祐氏を招いての少年野球教室を開催します。多数ご参加ください。

●日時

平成15年10月13日(月)
午前9時から

●場所

ひばり野公園野球場

●講師

徳武定祐氏
(元中日ドラゴンズヘッドコーチ)
村田兆治氏
(元ロッテオリオンズ投手)
田野倉利男氏
(元中日ドラゴンズ外野手)
水上善雄氏
(元ロッテオリオンズ内野手)

●対象

五戸地方の小・中学生(小学校3年生以上)および指導者

●申し込み・問い合わせ先

(財)五戸町スポーツ振興公社
TEL 62-2301

保育サポーター

養成講座

子育てを終えた方や保育士の資格を活かして活動したい方を対象に「保育サポーター養成講座」を開催します。

●日時

平成15年10月20日(月)から24日(金)までの5日間
午前9時から午後5時

●場所

八戸地域職業訓練センター
(八戸市類家二丁目7-40)

●募集人員

30人

●受講料

無料

●内容

- 子どもの心と身体の発達
- 子どもの社会性と生活習慣
- 緊急時対策と応急処置
- 保育サポーターとしての心構え など

●申し込み・問い合わせ先

(財)21世紀職業財団青森事務所「フレィフレィテレフォン青森」
TEL 017-776-2020

音声・言語機能障害者 聴覚障害者の皆さんへ

青森県警察本部では、事件や事故に遭った際の通報手段として、携帯電話やパソコンからのメールによる110番通報システム「アピーメール110番」を設置しました。

●メールアドレス

apmai-110@chive.ocn.ne.jp

●記載事項

- 事件名
- 事件のあった場所
- 発生日時
- 犯人や車などについて
- あなたの住所、氏名、年齢、性別

●注意点

- 通信料金がかります。
- 通報メール送信後は、返信確認をしてください。
- 添付ファイルは送信できません。

●問い合わせ先

青森県警察本部生活安全部 通信指令課
TEL 017-723-4211
役場厚生課
TEL 62-2111
内線124

10月の行事予定

- 町民カレンダーと合わせてご利用ください。
- 行事についての問い合わせ TEL 62-2111 五戸町役場
- 5日(日) ダンボールシアター 14:00~ 町図書館
- 7日(火)・12日(日) 第27回五戸町民歩こう会
- 12日(日) 第33回町民ソフトテニス大会 9:00~ ひばり野公園
- 13日(月) 徳武定祐少年野球教室 9:00~ ひばり野公園
- 28日(火)~11月9日(日) 2003年読書週間特別展示 江渡益太郎「版画の世界」町図書館

10月の献血

- 健康なあなたと私にできること**
- 17日(金) 成分献血
- 予約制となっていますので希望する方は役場厚生課献血担当係(内線125)まで

10月の相談

- 相談は無料です**
- 7日(火) 行政・人権合同特設相談 13:30~16:00 社会福祉センター
 - 10日(金) あすなろ教室 13:00~17:00 町立公民館
 - 23日(木) 行政特設相談 13:30~16:00 役場川内支所
 - 24日(金) 行政特設相談 13:30~16:00 役場浅田支所
 - 30日(木) 浅田地区健康相談 13:00~15:00 役場浅田支所
 - 毎週木曜日 健康相談 13:00~15:00 地域保健センター
 - 交通事故相談(八戸支所) 毎週月曜日から金曜日 9:00~16:00 県八戸合同庁舎2階
 - 交通事故巡回相談所 14日(火) 10:00~15:00 27日(月) 八戸市市民相談室

秋の火災予防運動
10月20日(月)~10月26日(日)

統一標語

ゆだん ひ ほのお わざわ
「その油断 火から炎へ 災いへ」

火災原因のほとんどは“チョット”した不注意から発生しています。住民一人ひとりが防火に関心を持ち、火災のない町にしましょう。

◆◆◆ 住民防火 いのちを守る 7つのポイント ◆◆◆

3つの習慣

- 寝たばこは絶対にしない。
- ストーブは燃えやすいものから離れた所で使用する。
- ガスコンロなどのそばを離れるときは必ず火を消す。

4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために「住宅用火災警報機」を設置する。
- 寝具や衣類からの火災を防ぐために「防災製品」を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために「住宅用消火器」を設置する。
- 高齢者や体の不自由な人を守るために「隣近所の協力体制」をつくる。

■火災・救急・救助は119 (局番なし)
■火災情報は22-2111 (テレホンガイド)

◆◆◆ 五戸消防署からのお願い ◆◆◆
スプレー缶の取り扱いに注意

近年、スプレー缶による火災などの事故が増加しています。原因のほとんどは取り扱いの不注意によるものです。

●事故防止の5つのポイント

- ・ゴミと一緒に絶対に焼却しない。
- ・子どもの手の届かない所に置く。
- ・ストーブなど(火気)のそばには絶対に置かない、使用しない。
- ・容器内のガスは完全に使い切る。
- ・スプレー缶に表示している注意書を必ず守る。

スプレー缶はガスが残っていると爆発する危険性があります。使い切った後は穴をあけて残っているガスを抜いてください。

五戸野球協会 全国大会出場

五戸野球協会が10月25日から静岡県磐田市・菊川町で行われる第58回国民体育大会に出場します。全国大会でも大なる活躍を!!

秋の合同特設相談所開設

10月20日(月)から26日(日)までの1週間は「秋の行政相談週間」です。毎日の生活の中で、行政に関する苦情・要望などはありませんか。

- 苦情を直接申し出にくい
- どこへ申し出たらよいかわからない
- 苦情を申し出たがその措置に納得できない など

相談委員が無料で秘密を守り親切にお聞きし、その解決に協力します。

行政問題・人権問題などについて、次のとおり合同特設相談所を開設しますのでお気軽にご相談ください。

- 日時 平成15年10月7日(火) 午後1時30分から4時
- 場所 社会福祉センター
- 相談員 行政相談委員 佐々木秀雄 TEL 62-3301

- 人権擁護委員
- 沼畑 清 TEL 62-3249
- 高奥 恵 TEL 62-2026
- 石渡 幹郎 TEL 67-2906
- 類家 義美 TEL 68-3283
- 原 富美子 TEL 68-2240

行政特設相談

- 日時 平成15年10月23日(木) 午後1時30分から4時
- 場所 役場川内支所
- 日時 平成15年10月24日(金) 午後1時30分から4時
- 場所 役場浅田支所

※当日おいでになれない方は後日、電話・口頭・手紙などでご相談ください。



アット法務人権相談所開設

10月1日の「法の日」にちなみ法務局では登記や戸籍・国籍・供託および人権擁護に関する相談所を開設しますのでご利用ください。相談は無料で秘密は守られます。

- 日時 平成15年10月5日(日) 午前10時から午後4時
- 場所 青森地方法務局八戸支局
- 相談方法 面接・電話相談
- 相談内容
 - ・土地・建物の登記、土地の境界争い、遺産相続、近所とのトラブル、セクハラ、子どものいじめ など
 - ・公証人による公正証書作成
 - ・司法書士・土地家屋調査士による登記申請など
- 相談員 公証人・司法書士・土地家屋調査士・法務局職員
- 相談・問い合わせ先 青森地方法務局八戸支局 TEL 24-3346

活彩あおもりイメージアップ賞活動募集

青森県のイメージアップにつながるような個人・団体のユニークな活動、話題性のあふれる取り組みなどを自薦・他薦を問わず募集しています。優秀な活動は表彰しますので、ふるって応募ください。

●申し込み方法 活動内容を400字程度にまとめ、住所・氏名・年齢・職業・電話番号・メールアドレスを記載の上、郵送・FAX・電子メールにて応募ください。

●応募締切り 平成15年11月21日(金)

●応募・問い合わせ先 青森県文化・スポーツ振興課

TEL 017-734-9209
FAX 017-734-8046
E-mail buspo@ags.pref.aomori.jp

県税 法人を設立したときなどは届出を

次の場合には、県税事務所に届出書を提出してください。

- ・法人を設立したとき
- ・法人を解散、清算したとき
- ・「登記事項(法人の所在地、名称、代表者など)」に異動が生じたとき

●問い合わせ先 八戸県税事務所課税第一課 TEL 27-5111 内線208

この社会あなたの税が生活している



郷土探訪

橋の今昔譚
 「野沢・桜川・菖蒲沢・岩ノ脇橋」

〔野沢橋〕



神社ののぼりが立つ野沢橋

野沢地区は古い集落で、享和3年（1803年）には家数18軒、明治初期には25軒の大邑おほむらだった。そのころから野沢川（現浅水川）の名がついた。東4丁の大沢からアサリ、ホッキ、シジミ貝などの

化石が出土することから、石器時代には海水が近くまで流れて着いていたのではないかと語る年寄りもいる。

〔桜川橋〕

江戸時代、「部落に二つの土橋があり、一つは北五十一間の所に長さ五間三尺、幅五尺。もう一つは中ほどの橋で、五戸道に向かつて長さ八間、幅一間三尺の土橋」と新撰陸奥国誌五巻に記述されている。橋の名は無名。

〔菖蒲沢橋〕

浅水川の橋の中では人だけが通れる小さな橋。幅40センチメートルで一輪車併用とみられる。

200年前は菖蒲沢野（6反歩）、梨木平野（6反歩）、石渡野（2町9反3畝）、空久保野（1町5反）、頭梨野（2町歩）などの原野があり、



人だけが通れる菖蒲沢橋

先祖が開拓した採草地を守るための通路として川に丸太を架けて使っていたらしい。

岩ノ脇方面に向かつて川を約300メートル下ると七崎頭首工がある。由来を書いた碑はないかと探したが、記念碑らしいものは見当たらなかった。揚水機の足元に昭和52年10月1日着工、53年3月25日竣工の文字が目についた。浅水川災害関連の改修らしい。また、近くに龍神様を祭った石塔があった。詳細を知りたく石の周囲を見たが文字はなかった。

〔岩ノ脇橋〕

岩ノ脇地区の家数は寛政年間14軒、明治初期は26軒。当時の橋は土橋で長さ9間、幅2間、川の水深は1尺とある。現在の橋の竣工は昭和53年3月吉日、災害関連工事によって完成している。この浅水川は馬淵川の支流で1級河川にランクされている。子どもたちの川に対する標語が橋の前に掲示されていたのが印象的だった。



岩ノ脇地区への入口 岩ノ脇橋

五戸町文化財審議委員

三浦 榮一

あたたかい善意

図書館施設整備費として五戸町商工会女性部（菊池睦子部長）から5万円
 人材育成基金として東北三吉工業株式会社から20万円



10月の納期

納期限 10月31日

町県民税 第3期

町の人口

（前月対比）

男 8,832人 (-10)

女 9,363人 (-11)

総人口 18,195人 (-21)

世帯数 5,785世帯 (-3)

平成15年9月1日現在